



1 「これからの国見町」と題して、まちづくりの取り組みを説明する太田町長 2 各団体との意見交換



「町長と対話の日」開催

国見の未来をみんなでつくろう

くにみの日プレ事業「町長と対話の日」が8月25日、観月台文センターで開かれ、太田久雄町長が道の駅や農業ビジネス訓練所のオープンなど、これまでのまちづくりの取り組みを説明しました。引き続き、町内会長や婦人会など各種団体の代表と太田町長が懇談し、国見の未来に向けての意見交換をしました。

参加団体 (11団体)

町内会長連絡協議会、農業委員会、消防団、民生児童委員協議会、健康推進員協議会、生活環境推進員協議会、体育協会、地域学校協働本部、文化団体連絡協議会、商工会、婦人会連絡協議会

参加団体のみなさんからの主な意見

- ・空き家対策について、町で空き家を取得して活用しては？
- ・有害鳥獣対策について、増え続けている状況で自己負担が大きい…。
- ・異常気象が増えている。災害対策が大切。
- ・商店街の活性化について、道の駅の活用も考えられるのでは？
- ・国見町に通勤している方も、子育て支援のサポートを受けられると良いのでは？
- ・体操教室、総合型スポーツクラブの設置を検討しては？



町では、お寄せいただいた要望や意見をもとに、引き続き国や県と連携しながら、安心・安全で笑顔あふれるまちづくりを進めていきます。



堀田所長（右）に要望書を手渡す太田町長（左）



佐竹部長（左）と懇談する太田町長（中央）

“安全・安心のまち”を目指して 河川改修や鳥獣被害対策などを県に要望

太田久雄町長は9月20日、福島県庁を訪れ、河川改修や鳥獣被害対策などの要望活動を行いました。

7月に西日本を襲った豪雨や台風、多発するゲリラ豪雨など全国的に水災害が相次ぐ中、町でも8月10日に時間雨量60mmを超える集中豪雨による浸水被害が発生しました。安全・安心の確保に向けて早急な対策が求められることから、県管理河川の「滝川」、「普蔵川」、「牛沢川」の改修や適切な管理について改めて要望し、太田町長が堀田洋一福島県県北建設事務所長に要望書を手渡しました。

また、佐竹浩福島県農林水産部長と佐藤新太郎福島県県北農林事務所長らと懇談し、頻発する鳥獣被害により、町基幹産業である農業への影響が深刻化していることから、県や近隣市町と連携した広域的な対応を要望しました。あわせて、5月に開所した「くにみ農業ビジネス訓練所」の状況について説明し、新規就農者の確保に向けた支援も求めました。

道の駅国見 あつかしの郷 祝 来場者250万人達成！



記念すべき250万人目となった菅野さん夫妻

道の駅国見あつかしの郷が9月2日、来場者250万人を達成し、記念セレモニーが行われました。

記念すべき250万人目は、宮城県大河原町の菅野昭彦さん・智子さん夫妻。太田久雄町長から記念品として、道の駅商品券2万円分と道の駅ペア宿泊券、果物と野菜の盛り合わせが手渡されると、菅野さんは「開業当初から、新鮮な野菜などを買うために何度か訪れていますが、まさか自分が250万人目とは思わなかったので驚いています」と喜びを語りました。

国見まちづくり株式会社の決算状況

道の駅は、町が出資する法人「国見まちづくり株式会社」が運営しています。平成29年度の決算状況は、売上が8億251万円でしたが、道の駅開業にかかる準備経費約2400万円のほか、開業当初に想定以上の来場者があったことから、安全確保のための駐車場警備員の配置や、食材・商品保管用の冷凍冷蔵庫の設置などの経費約4300万円が増えたため、単年度収支は5038万円の赤字となりました。

道の駅 TOPICS



10月から 冬季営業時間になります

ランチ 11:00 ~ 15:00
(ラストオーダー 14:30)
夜の会食は 20:30 まで営業
【要予約】



9:00 ~ 17:30
(ラストオーダー 17:00)



9:00 ~ 17:30

冬季営業期間 10月1日(日)から3月31日(日)

※11月20日(日)はメンテナンスのため休館となります。



モーニング 7:00 ~
ランチ 10:00 ~ 17:00
(ラストオーダー 16:30)
夜の会食は 20:30 まで営業
【要予約】



9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 16:30
(最終入場 16:00)

※一時預かり制度もあります。(利用は事前に相談ください)
毎週火曜日はワークショップやメンテナンスのため、一般利用ができません。混雑時は入場制限。メンテナンス時間あり。